

トピックス topics

第39号
H29.11

京 都	農	業	会	議
	だ	よ	り	
発行 (一社)京都府農業会議 〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 京都府庁西別館内 Tel:075(441)3660				

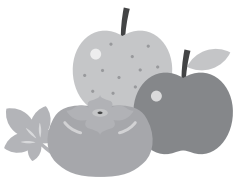
- p1◆常設審議委員会が新体制に
◆合併に向けて特別委員会で検討を開始
- p2◆“農業者年金の魅力”伝えよう！
◆“農村移住”促進へ、女性委員が研修
- p3◆農の雇用事業“雇用管理研修会”を開催
◆パソコン農業簿記講座、農業法人設立講座
- p4◆総会・理事会 常設審議委員会

常設審議委員会が新体制に

府内19農業委員会の新体制移行に伴い、京都府農業会議の個人会員（農委会長）12名が交代したため、農業会議は8月23日に理事会を開催。常設審議委員5名を補充選任し、新メンバーによる常設審議委員会がスタートしました。

【常設審議委員】（敬称略）

- | | | |
|------------------|-------------------|-----------------|
| 中村安良（京都市農委会） | 栗山正隆（前亀岡市長） | 桂 明宏（学識経験・京都府大） |
| (新)岡 正樹（長岡京市農委会） | 奥田光治（前宇治田原町長） | 桂 明宏（学識経験・京都府大） |
| 吉田利一（宇治市農委会） | 牧 克昌（J A京都中央会） | |
| 林 善嗣（京田辺市農委会） | 中川泰宏（J A京都信連） | |
| (新)太田廣之（精華町農委会） | 宅間敏廣（J A全農京都） | |
| (新)酒井省五（亀岡市農委会） | 草木慶治（農業共済組合） | |
| 野中一二三（南丹市農委会） | 藤原秀夫（土地改良事業団体連合会） | |
| 森田 保（京丹波町農委会） | 小田一彦（農業総合支援センター） | |
| (新)三和喜治（綾部市農委会） | 濃野二三男（会長推薦） | |
| (新)谷口 和（舞鶴市農委会） | 安本洋一（農業会議事務局） | |
| 大槻尚武（福知山市農委会） | | |
| 藤井 忠（宮津市農委会） | | |
| 梅田和男（京丹後市農委会） | | |
| 河村律子（学識経験・立命館大） | | |



（農業会議・支援センター）合併に向けて 特別委員会で検討を開始

平成30年7月1日に予定している（一社）京都府農業会議と（公社）京都府農業総合支援センターの合併に向けて、合併後の事業及び体制を検討するため、両団体の委員で構成する「組織対策特別委員会」を設置して検討をスタートしました。

第1回の委員会では、ゲスト委員2名（京都府農業法人経営者会議顧問・岩見悦明氏、J Aグループ京都農業法人協会会長・柿迫義明氏）の意見を聴取し、人と農地に対するワンストップ支援や、集落農地の一元管理等による農地利用の最適化支援などをテーマに意見交換しました。

引き続き、次回の特別委員会（11月15日）で「現地支援体制・事務局体制・予算」について検討し、次々回（来年1月）には「会議所機能を活かす組織運営体制」をテーマに検討を進めていく予定です

全国農業新聞の普及拡大月間（10～11月）

委員1人1部以上の読者拡大に御協力ください！

10～11月は、全国農業新聞「普及拡大強化月間」です。農業委員・農地利用最適化推進委員の皆様には、農委系統組織の機関紙として全員購読をお願いしているところですが、一般読者の購読部数が減少し、このままでは「京都版」の発行継続が困難な事態を迎えています。

農業委員会の普及拡大目標達成に向けて、強化月間の期間中に「委員1人1部以上の読者拡大」の集中的な取り組みに御協力をよろしく願います。

“農業者年金の魅力” 伝えよう！ 加入推進「特別研修会」に 170 名

9月26日、京都府農業会議とJA京都中央会、農業者年金基金は、京都市内で「農業者年金加入推進特別研修会」を開催。府内の農業委員・推進委員ら170名が参加しました。

委員会全体で農業者年金の加入推進活動を行うことが今回のテーマ。講演では、山形県鶴岡市農業委員会の三浦伸一会長が「農家にとって身近な委員が制度を理解し、戸別訪問することが大事。寸劇などを行って、楽しく制度を伝えている」と、昨年度20～30歳代の若手加入者19人(全国第5位)の実績を生み出した工夫を披露しました。

また、府内から舞鶴市農業委員会の谷口和会長と、八幡市農業委員会の西川吉之加入推進部長が実践報告。西川部長は「青年組織への加入の呼びかけや説明会の実施で、加入者が増え出した。息の長い取り組みが大切です」と報告しました。



三浦会長が講演
(山形県鶴岡市農委会)



府内各地から170名が参加



西川部長が実践報告
(八幡市農委会)

「農村移住」促進へ、女性委員が研修

「きょうと女性農業委員・推進委員の会」(乾清絵会長、会員60名)は、9月28日、京都市内で研修会と臨時総会を開催し、府内の農業委員会から40人が参加しました。

研修会では、「農村移住の促進」をテーマに、京都移住コンシェルジュ・千葉明日香さんが講演。千葉さんは、最近の「移住希望者の動向」「府内の農村移住の成功例・失敗例」を踏まえて、「移住者に紹介できる賃貸物件(空き家)の掘り起こしが不可欠」と訴えました。

研修後の臨時総会では、三宅美子前副会長の後任として山下明子副会長(京田辺市)を選任。「女性委員の会」として、全国農業新聞の普及拡大に取り組みむことを確認しました。



自己紹介では参加者(40名)
全員が抱負を発表!

農業委員会委員研修会のお知らせ

農地利用の最適化推進をテーマに「農業委員会委員研修会」を南北2会場で開催します。

- 【南部会場】 11月16日 久御山町役場ホール
- 【北部会場】 11月21日 綾部市中央公民館

新規就農・就業者の定着率アップへ 農の雇用事業“雇用管理研修会”を開催

京都府農業会議と京都府農業法人経営者会議は、9月29日、京都市内で「雇用管理研修・交流会」を開催し、府内で「農の雇用事業」を活用して農業人材育成に取り組む経営者ら約30名が参加しました。

平成20年度にスタートした「農の雇用事業」では、これまでに約450名の研修生が府内の農業法人等に就業していますが、途中で様々な理由によりリタイアする方も多いのが実情です。

そこで、農業法人等における新規就農・就業者の定着率アップに向けて、経営者の雇用管理能力を高めるために研修会を開催しました。

当日は、「経営主の雇用管理」をテーマに、(株)オーレンスパートナーズの赤石哲朗氏と、こと京都(株)の山田敏之氏が講演した後、参加者が「雇用人材の育成と定着率の向上」に向けて実践的な意見交換を行い交流しました。

.....

次回の「雇用管理研修会」は、12月8日(金)午後2時から福知山市内(サンプラザ万助)で開催します。詳しくは、農業会議までお問い合わせください。



参加者は講師(こと京都・山田社長)と熱心に意見交換

パソコン農業簿記講座、農業法人設立講座 ～受講者を募集しています～

〈パソコン農業簿記講座〉

平成30年度から導入される「収入保険制度」の対応を含めて、農業経営者を対象にパソコン農業簿記講座を開催します。

- 【北部会場】12月5日(火)・6日(水)
京都府立農業大学校
- 【中部会場】12月12日(火)・13日(水)
南丹市国際交流会館
- 【南部会場】12月19日(火)・20日(水)
京都府田辺総合庁舎

*パソコン(OS: Windows7以降、CD-ROMドライブ)の持ち込みが可能で、ワープロソフトが使える方。

*各会場とも、定員20名(先着順)です。受講を希望する場合は、市町村の農林担当課を通じて11月17日(金)までにお申し込みください。

〈農業法人設立講座〉

農業経営の法人化を目指す団体・個人の皆さんを対象に、農業法人の設立講座を開催します。

- 【南部会場】1月15日(月)・16日(火)
京都府田辺総合庁舎
- 【中部会場】1月24日(水)・25日(木)
南丹市国際交流会館

*お申し込みは、市町村の農林担当課を通じて12月27日(水)までをお願いします。

各講座のカリキュラムやお申し込み方法については、市役所・町村役場の窓口でお渡しする募集案内チラシ(受講申込書付)をご覧ください。

総会・理事会

第3回理事会 (6月6日)

- ①平成28年度事業報告の承認
- ②平成28年度収支決算の承認
- ③新会員の指名
- ④役員を選任
- ⑤京都府農業総合支援センターとの合併検討承認
- ⑥第116回定時総会の招集

第116回定時総会 (6月21日)

- ①平成28年度事業報告の承認
- ②平成28年度収支決算の承認
- ③役員を選任
- ④京都府農業総合支援センターとの合併検討承認

第4回理事会 (8月23日)

- ①常設審議委員の選任
- ②理事の選任
- ③第117回臨時総会の招集

第117回臨時総会 (9月15日)

- ①理事の選任

常設審議委員会

第10回 (1月18日)

協議

- ①平成29年度事業計画骨子(案)

報告

- ①平成28年度農地利用状況・意向調査の取組状況
- ②平成29年度農地中間管理事業の改善点等

第11回 (2月15日)

報告

- ①農業委員会における農地転用許可の申請状況
- ②平成29年度京都府農林関係予算案

協議

- ①平成29年度京都府農業会議事業計画案及び予算案

第12回 (3月15日)

協議

- ①平成29年度系統組織統一運動計画「多様な担い手が共存・協働する農業農村づくり運動(案)」

第13回 (4月19日)

協議

- ①農業総合支援センターとの合併計画
- ②平成29年度常設審議委員会の月別協議計画

第14回 (5月17日)

協議

- ①第3回理事会提出議案の概要
- ②合併に向けた取組を行うに当たっての基本事項

第15回 (6月21日)

協議

- ①平成29年度の委員研修計画(案)

第16回 (7月19日)

協議

- ①平成30年度政策提案の骨格
- ②平成29年度農業委員会委員等表

彰の実施

報告

- ①平成29年度委員研修計画及びブロック別連絡会議

第17回 (8月23日)

協議

- ①平成30年度政策提案(素案)
- ②合併に係る「組織対策特別委員会」の設置

第18回 (9月20日)

報告

- ①京都府における野生鳥獣被害の現状と対策

協議

- ①農地利用の最適化推進に必要な市町村推進体制

刊行

「中山間地の稲作を誰が担うのか?」

京都発!条件不利地域の水田を守るヒント

京都府農業会議の「農業センサス研究会」(主査:龍谷大学農学部・香川文庸教授)では、中山間地域の稲作とこれからの担い手をテーマに、府内で注目される3地区(福知山市中六人部、京丹後市久美浜、伊根町本庄)の現地調査を実施。各地域の現状と解決すべき課題を整理し、「条件不利地域の水田を守るヒント」をまとめた〈全国農業図書ブックレット〉を刊行します。

ブックレットには、広域的な担い手の連携、不在地主への対応、ムラ全体の農地利用計画や労働力確保の発想など、12の提案を掲載。将来の地域農業を考える話し合いに役立ちます。

お読みください



29-26 500円

- ②平成30年度京都府農林水産施策及び予算に関する提案

【農地法案件の審議件数】

第5条	3件	平成29年度(4~9月)
第18条	1件	15、772㎡
(参考)	平成28年度(4~3月)	770㎡
第4・5条	21件	144、607㎡
第18条	4件	1、212㎡
第5条	3件	6月(京田辺市)
		7月(京都市)
		8月(京丹後市)

